

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	大池 貴行
連絡先メールアドレス	oiket@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	教授
所属	リハビリテーション学科
略歴	<p>1994年 長崎大学医療技術短期大学 理学療法学科 卒業</p> <p>1994年 医療法人健正会 大久保病院 理学診療科</p> <p>1996年 長崎大学医療技術短期大学部 理学療法学科 研究生 修了</p> <p>1997年 長崎呼吸器リハビリクリニック リハビリテーション科</p> <p>2004年 医療法人恵友会 霧ヶ丘つだ病院 呼吸リハビリテーションセンター</p> <p>2007年 九州看護福祉大学看護福祉学部リハビリテーション学科 准教授</p> <p>2013年 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻 修了</p> <p>2014年 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科健康支援科学専攻 併任</p> <p>2016年 九州看護福祉大学看護福祉学部リハビリテーション学科、 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科健康支援科学専攻 教授</p>
取得学位	博士（医学）
担当科目	<p>内部障害理学療法学・演習Ⅰ・演習Ⅱ</p> <p>リハビリテーション医学Ⅲ</p> <p>理学療法評価学Ⅰ・Ⅲ</p> <p>理学療法評価学演習</p> <p>日常生活行動学・演習</p> <p>口腔介護マネジメント実習</p> <p>卒業研究論文</p>
専門分野	呼吸リハビリテーション
所属学会	<p>日本理学療法士協会</p> <p>日本呼吸器学会</p> <p>日本呼吸ケア・リハビリテーション学会</p> <p>日本心臓リハビリテーション学会</p>
現在の研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・運動療法効果が乏しい IPF 患者の特性 ・ILD 患者におけるネーザルハイフローを用いた運動療法の効果 ・高齢者肺炎のリスクファクター ー身体活動量と ALD 能力に注目してー ・在宅呼吸リハビリテーション継続を可能とする地域連携の在り方
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p><学術論文></p> <p>「Detection of Airflow Limitation Using the 11-Q and Pulmonary Function Tests」 Internal Medicine 52 (8), 2013, 887-893</p> <p><著書></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「内部障害理学療法テキスト」(共著) 南江堂 2. 「呼吸理学療法標準手技」(共著) 医学書院

	3. 「包括的呼吸リハビリテーション II.臨床編」(共著) 新興医学出版社 4. 「ケースで学ぶ理学療法臨床思考 基本編」(共著) 文光堂
社会活動・社会貢献	日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 評議員 熊本県理学療法士協会 専門領域部 呼吸循環班 班員